



天皇陛下御病氣平癒祈願祭齋行



発行者兼編集者
 鵜 戸 神 宮
 社 務 所
 印刷所
 西 日 本 印 刷



ごあいさつ

宮司 佐師 朝規

天皇陛下におかれましては昨秋九月十九日御不例にならせられ、神宮に於いては九月二十二日全職員にて中祭により祈願祭を齋行し、毎朝平癒の熱祷を捧げ九月二十四日に参内して御見舞の記帳をなし、十月十七日には東宮御所をはじめ神宮関係の各宮家へ御氣嫌御伺いに参上致し、神宮の社頭では記帳を受付けているが祈念をこめた記帳が連日続いており、毎日の日供祭に神前に奉奠して奉告致し速かに御回復を祈願致して居ります。

小康状態とはいえ絶対安静の御病状が続いており、一億余の国民と共にひたすら御平癒を御祈り致します。

当神宮におきましては多年の念願であった約三百台収用の駐車場の建設を計画致しました処、鎮座地の日南海岸は国定公園でもあり、且史跡も多く此度国際リゾートにも指定される等極めて困難の処を環境保護の為に各関係各庁の方々の御指導を仰ぎ、地鎮祭も斉行致し二月竣工の運びとなりました。これにより第一駐車場、第二駐車場に加え、第三駐車場の完成の上には六百台余の車輛の駐車も可能となり、参拝者の方々の便利にもなり、御神徳の発揚にも寄与する処多大なものがあると思われます。

之も偏に氏子崇敬者の方々の温い御協力力の賜と深く感謝申し上げる次第で御座います。

職員一同も協力一致精進致し、神宮の発展と御神徳の高揚に努めたく所存でありますので、今一層の御協力を重ねて御願ひ申し上げます。

新春に当り皆様方の御多幸と御健勝を心から御祈り致し年頭の御挨拶と致します。

新嘗祭齋行

厳冬の渡来を知らず「波の華」が南国鶴戸崎に飛び咲く十一月二十三日、新嘗祭（五穀豊穣感謝祭）が斎行された。

同祭は、皇居をはじめ全国各地の神社で斎行され、又、皇室の祭事で最も重要な祭事とされ、皇居（神嘉殿）にて行われ、陛下御不例の為昨年同様皇太子殿下が、斎服を召されて、殿上にて御拝礼遊ばされた。

あいにくの曇り空のもと、午前十一時、宮司以下祭員によって奉仕され、責任役員、氏子崇敬者、官公庁、各地区々長、敬神婦人会等約百五十名余りが参列した。同祭には、日南市をはじめ南那珂郡内各地区、又、県外各地からも多数献米、献酒、献菓子（御本殿に献上された。又、十二年前から奉納されている、こどもかぐらが氏子供会にて奉仕された。尚、献上者、こ



こどもかぐら奉納

どもかぐら奉仕者は、次の通りであります。

◎献米奉納者
日南市一益安、殿所、甲東、松永、大浦、平山、乙東、北郷町一内之田、倉迫、伊十川、中央各地区、愛知原

加藤俊、宮崎市押川眞須子

◎献備品奉納者

京屋、古澤、小玉、松乃露、井上、桜乃峰、谷口、寿海、松露各酒造、(株)トア・ロード・デリカテッセン、フンドーキン醬油日南営業所、マルタニ醬油、だいきち、鶴戸水産、日南農協、サンキュー堂、とらや菓子店、永井菓子店、みうら、福田菓子店、とおるや、杵屋菓子店、津田酒店、姥原旅館、小目井地区、堀之内久男、中山成彬、鶴戸小学校、湖小学校、鶴戸中学校

◎初穂料奉納者

高橋明場、伊藤安雄、三ツ和荘、鶴戸神宮敬神婦人会、北郷町坂元地区公民館役員一同、矢野産業株式会社、宮崎相互銀行、川畑康雄、渡辺道徳、森水産、川田商店、品村宗利、民宿南光、富士好堅、日南郵便局、鉄肥宮林署、鶴戸郵便局、油津区長会、吹毛井地区、小吹毛井地区、宮浦地区、坂元地区

◎こどもかぐら奉納者
(神り舞) 富士陽子、(献



穀の舞) 源真美、外山恵美、(えびすの舞) 鶴田沙織、関屋香織、(鈴の舞) 福田真紀、福田真理
(順不同)

第八回神道政治連盟海外研修に参加して

権祢宜 永友 謙二

昭和五十二年八月二十三日、那須の御用邸で陛下が宮内庁記者団と会見された御応答の中に「日本の皇室とヨーロッパ王室の違いは何だと思われませんか。陛下と違いということとは歴史と文化、歴史の構造、国民性の構造があつて、そのもとの違いが生じたと思ひますが、国民が皇室を尊敬しているところと長く続くことは東西変わらないと思ひは思ひます。」と申されました。

今回の私達の訪れた北欧五ヶ国(フィンランド、スウェーデン、ノルウェー、デンマーク、オランダ)は、フィンランドを除きすべて我国と同じ立憲君主国であるということ、王室と国家、宗教との関係などを直接目で確かめ、戦没者慰霊式を通じて、政教問題の認

識を深めることを目的として同行させて頂きました。

私達が訪れた北欧の各都市は、北緯五十五〜六十度という日本の最北端よりも高緯度の位置にあるが、メキシコ湾流の影響によりかなり過し安く、その中でも白夜が続き解放感溢れさせられる夏の七月であった。

北欧諸国は、先進国の中でも特に社会福祉の進んだ国だと言われます。教育、医療、年金等、又、自然保護や都市計画と目を見張らす物があります。しかし、その反面高い税金を納めなくてはならなく、物価も高い。寿命も長くなった今、高年齢社会になりつつあり、その年金等の問題、又原子力と言った様々な問題も多

いようです。さて、今回の各国の講演についてメモした事を報告

すると、

フィンランドでは、シネブレイクホフ社を訪ね、営業課長のオスモ・E・カヴァラ氏より「フィンランドの日本人観」について講演を頂いた。その内容は日露戦争に於て連合艦隊指令長官として対馬海峡でロシアのバルチック艦隊を全滅させた東郷平八郎元師の話であった。フィンランドがロシアから独立したのは一九一七年、此の会社が創立したのは一九六九年というからロシアの占領下にあったフィンランドの人々は東洋のネルソンと称えられた東郷平八郎元師がロシア艦隊を壊滅したことはまさに英雄的存在であった。その為ビールのラベルに使用するそうです。ヒイエタニユミ墓地では、祖国に尊い生命を捧げた青

年兵等を手入れの行き届いた芝生、真紅のバラが供えて、ゆっくりと眠っている姿は肅然として一種の壮観さを感じさせられました。慰霊式は大きな十字架の元に整列し服部団長の献花、英霊に鎮魂の祈りを捧げたのでした。

スウェーデンでは、福音ルーテル派のスウェーデン国教会が国家宗教とされている。親が国教会であれば子供も国教会に属し、十八才になると信教の自由が与えられ宗教を変えることが出来る。国教会は国家の経費に依って維持され、宗教

施設、牧師等の給料等も税金に依って賄われている。そして各地に教区を持っており住民は収入の約一割を教会税として納めなければいけない。国教会としての管理機関はないので政府で定める法律により左右される。一九五二年、「信教の自由に関する法律」が制定され、国家と教会の分離運動があるが一向に進展していない。現在国民の九四%が国教会に属しているが、他に三十数種の宗教団体があり、三千名を越える信者があると資金の援助が与えられると言ふ。



ウスペンスキ大聖堂(フィンランド)

王位継承と王室と宗教の
関係については、一九七五
年憲法改正により国王は国
家の象徴であるとされ、そ
れ以前政治的権利、国会の
参加も成し得ていた。国王
は国教会員のNo.1であり式
典には必ず参加される。し
かし、国教会を拒否した場
合は国王を辞めなければな
らない。一八一〇年以前は
王位を継承する者がいなか
ったが、フランスのナポレ
オンの血筋のベルナドッテ
(カール十四世ヨージン)
が王位に国会で決められ、



ドロットニングホルム宮殿(スウェーデン)

一九七〇年まで男子が継承
する定めであった。その後
は男女平等となり長子が王
位継承を有する事となった。
現在のビクトリア女王は、
十一才で王位に就くことは
出来ない。これは、スウェ
ーデン国籍で二十五才以上
でなければいけないからで
ある。もし国王が病氣、或
は国外にあり執務を果たせ
ない場合は王室の一人が代
行する。現在で在れば王様
の叔父、それが出来ない場
合は内閣議長、王室が死滅
した場合は内閣で臨時の国

の長を決め、王位の血筋を
継ぐものを持つと言う。
ノルウェーでは、憲法第
二条に「此の国のすべての
国民は、自己の宗教上の行
為を自由に行なう権利を有
する。福音ルーテル教会は、
国家の公的宗教であり、そ
の信奉者は自らの子供を国
教会の信仰によって育てな
ければならない」と定めて
いる。
一八一四年ナポレオンが
敗退し、政権をデンマーク
からスウェーデンにそして
独立と短い時間の中で造ら
れた国であるが、当時の法
律の元いような形で改正さ
れている。宗教の自由は憲
法にもあるが、国家宗教は
文部省の管轄にあり、教育
はもとよりスウェーデンと
同様国費により援助が与え
られる。皇室の費用は一二
〇〇万〜一五〇〇万クロー
ネ、保護費は別にあると言
う。
王位の権力を失う点は三
つある。外国に六ヶ月いた
場合、宗教を変った場合、
死亡した場合である。憲法
で王位継承は第一皇子とな
っているが、現在その法律
を改正しようとする動きが

ある。男子ばかりでなく女
子にも権利を与え男女を問
わず第一子に継承権を与え
る動きであるが、これは現
在の国王、皇太子には適用
されず、その孫から始まる
と言うことである。
講演が終わりにかけた頃、
発行部数三〇万部と言う現
地の有力新聞社「アフテン
・ポストン社」が取材に訪
れ、服部団長、工藤副団長
と語り、王宮を後ろに写真
を撮る一幕もあり、我々の
研修に一種の期待と価値観
を与えてくれるものとなっ
た。

デンマークでは、一五三
六年以来福音ルーテル派が
基本的、伝統的に国教とな
った。機関としては教会省
があり一〇〇〇多國が援助す
るとし、国内に大教区一〇、
中教区一〇七、小教区が多
数あり大教区の司祭はすべ
て国家公務員として女王が
任命する。祭祀は国が執行
し文部省はその教育を行い、
国は又その法的地位を保証
している。しかし宗教の自
由については一八四九年独
立以前より在り、強制的に
入らなくてもよく、意志に
依って無宗教であつてもい

であった。一八一四年新憲
法が生まれ、それ以来国教
会が無いが国王はキリスト
信教(プロテスタント)で
なければならぬと決めら
れている。よって以前はプ
ロテスタントが国教で在っ
たのだから。

しかし現在は国教でない。
すべての国民に宗教の自由
すべての宗教は平等とされ
ている。外での活動、行列
なども自由にやってよい。
他人に迷惑をかけることが
が原則とされ、憲法では宗
教を人生観の一部と見なし
ている風潮がある。日本の
皇室との違いはオランダ王
家には外国の方も含まれ、
王家は宣誓して王位継承し
た方のみを言うものである。
以上、各国の講演に於て

短時間ではあったが、ま
ったく無かった知識が少し
は見え始めた様な気がしま
す。十六世紀に各地で宗教
改革が起こり、プロテスタ
ントとカトリックが対立し
て行き、カトリック教会の
教義中心主義に対して個人
の信仰を中心に置くプロテ
スタントが国民と国家に深
く根付き、国民が圧倒的な
支持を王位に送っている



マリエンボー宮殿(デンマーク)

いう事である。王室の方が
自由を町を散歩できる。
又民族が大陸で結ばれ外的
影響が右往左往に入り乱れ
る中、各国において宗教の
自由があるにも拘らず、さ
ほど宗教的問題も無く、国
王を中心とし国教会を崇拜

して行く姿は冒頭に書き
た陛下が申された通り、
「国民が皇室を尊敬し長く
続くところは東西変わらな
い」と言う事だと思えます。
地理的条件が違えば自然も
違い、生活も違う。
そうなる歴史も国民性も

違ってくる。デンマークで
の通訳の人と話した中に、
お墓参りの事をちょっと聞
いたが、田舎ではお墓を造
り何年かはお参りするが、
もし引越してしまえばお
墓自体が無くなってしま
うと言うことである。
我国は瑞穂の国、農耕の
定住と平和、祖先崇拜が保
たれ権力を振るわず將軍の
遙か上として国を統治なさ
れてきた。訪れた国々とは
異なるが、神道信仰につ
いての良さを深く考えさせ
られ、皇室の繁栄を祈りこ
に御報告申し上げます。
最後に私のような若輩者
を参加させて下さいました
宮司様を始め、公私共にお
世話になった先生方に厚く
感謝申し上げます。

天皇陛下御病氣 平癒祈願祭を 斎行

天皇陛下の御病氣平癒祈
願祭が、全国各地の神社・
寺院で斎行されている中、
当神宮に於きましても、去
る九月二十二日に天皇陛下

英文略記を作製

近年、当神宮へ海外諸国
からの参拝者が急増し、年
間約五千余人が日南海岸を
訪れている。
当神宮といたしましても、
楽しい御参拝、又御案内が
出来ませ様に今度英文略記
を作成しました。最近では
神話の国、日向の歴史に触
れ好評を博しています。

原シヅカ様を偲ぶ

会長 富澤 ミヨ

かねて御病気で御座いましたが、少しづつ快方に向わる事を念じて、やがて御元氣なお姿に接し共に手を握りよるこび語り会える日を夢見ておりましたのに、去る八月四日、御死去のおしらせに接し、あまりの悲しさに呆然と致しました。私にとって原シヅカ様は最良の友であり得がたい親友でした。お若い頃は小学校中学校と教鞭をとられ良き先生として最高に人々の信頼を受けられ、又、婦人活動にも情熱をかたむけられました。

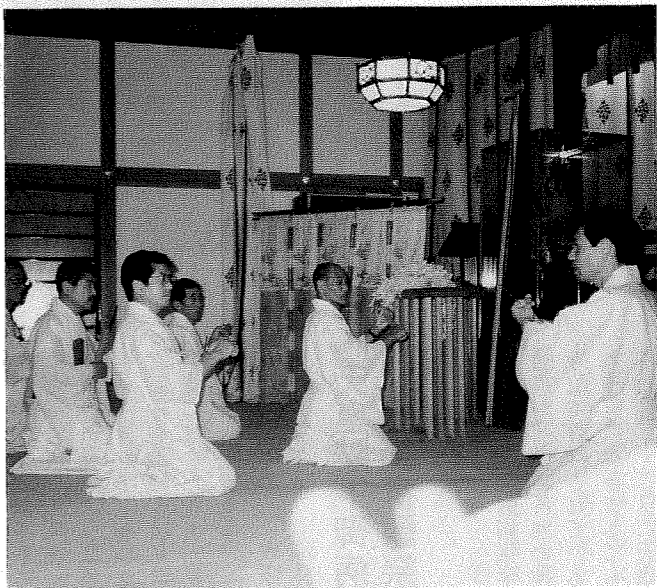
教職を去られてからは保護司として活躍され、南郷町遺族会長として遺族の方々の御世話を親身に御世話なさいました。更生婦人会長としても立派な足跡を残され老人会役員としても良き指導者として実践されました。

先生はお若い日に御主人が戦死なさいましたが、御二人の御子様をりっぱに養育なさいました事も又御偉いと思えます。

昭和四十年二月鶴戸神宮敬神婦人会副会長として会に御入会いただきました。格式高い鶴戸神宮に誇りを持って御参加下さいましたあの頃は港祭りもございまして何かしら婦人會も多忙な事がありました。古式床しい二月大祭、其の他のお祭りには必ず参列さしていただき宮司様の莊嚴なものと「おかぐら」巫女の舞など楽しく拝見して共によろこび合いました事も忘れ得ぬ事です。

年一度の三社詣りは會員の研修でもあり楽しく三社をお詣りし信仰の輪を広める事が目的でもあり、殊に南郷町は男子の方も参加いただき意義深い三社詣りでした。

世の為人の爲めに御奉仕下さいました原様も再会する事なく永久にあの世に旅立たれました。惜しみてもあまりある方でございます。どうぞ安らかに御主人のおそばでおやすみ下さい。心より御冥福を御祈りします。



祭式講習会

神職祭式講習会を開催

宮崎県神社庁南那珂支部主催、神職研修会が去る六月二十五日、午後一時より当神宮儀式殿大広間に開催されました。

講師には、宮崎県神社庁祭式講師浜砂孝行氏をお迎えし、榎原神社宮司土持副支部長以下二十四名の支部員が参加した。先ず儀式殿御神前にて、正式参拝を行ない、国家の隆昌と同会の

成功を祈願した。

同会には、一社の宮司が多いことから、祝詞の受渡、御鍵作法、御扉の開閉など、重点的に研修された。又、衣紋の正しい着装など熱心に受講し、常日頃の作法を新に自覚した。

この後直会が行われ、支部の連帯を図りつつ研修を終了いたしました。

五神宮職員会

去る十一月八日、五神宮(英彦山、霧島、鹿尾島、鶴戸、宮崎各神宮)職員が年一回、相互の親睦を図る総会が、当神宮に於いて開催された。

当日は、まだ夏を思い出す様な陽気のもと、午後三時より御本殿にて正式参拝を行い、同会の成功を祈願した後、午後三時三十分より儀式殿にて総会が行われた。総会では、各神宮の勤務状況、火災予防、夜間勤務、御神符など色々な課題に対し議論を重ねた。総会終了後、会場を日南第一ホテルに移し親睦会が行われ會員の連帯を深め、同会を終了した。

訃報

原シヅカさん
当神宮敬神婦人会副会長を歴任され、多年に亘り敬神婦人会活動に御尽力いただきました原さんは、去る八月四日に帰幽なさいました。

慎しみて御冥福をお祈り申し上げます。

社務日誌抄

- 七月一十四日 永友権称 宜・神道政治連 盟海外研修旅行 に出向
- 七月四日 七日 責任役員 研修旅行(奈良方面)
- 七月五日 日南地区産業安全祈願祭(参列者 百名)
- 七月六日 東京都神社庁杉並支部十名参拝
- 七月八日 西武セゾングループ顧問岡山宗睦氏参拝
- 七月十一日 長崎、生長の家総本山より五名参拝
- 七月十二日 兵庫、生田神社井上篤権宮司 外四名参拝
- 七月十八日 霧島東神社黒木宮司来宮
- 七月二十一日 京都須賀神社佐師宮司、舞楽講習の為来宮
- 八月四日 八日 雅楽指導者養成研修のため中武権弥宜神 社本庁へ出向
- 八月九日 宮崎相互銀行取締役社長内田昭氏来宮
- 八月二十八日 国学院大学 和田利政氏、小寺賢一郎氏参拝
- 九月三日 道中唄歌碑奉納 道中唄歌碑奉納
- 九月六日 兵庫東神社、西宮、芦屋支部 十八名参拝
- 九月七日 志賀海神社宮司 阿雲磯和氏他氏 子会十九名参拝
- 九月十四日 神社本庁財務部々付参事奥重 視氏他二名来宮
- 九月二十一日 熊野那智大社社内称宜他七名参拝
- 九月二十二日 天皇陛下御病氣平癒祈願祭 齋行(臨時中祭) 一般記帳を開始 (御本殿)
- 九月二十三日 天皇陛下御 病氣平癒祈願祭 齋行(臨時中祭) 一般記帳を開始 (御本殿)
- 十月一日 責任役員会
- 十月五日 福岡高等検察庁 検事長村上流光 氏他三名来宮
- 十月六日 財団法人オイスカ産業南九州駐在員徳留哲郎氏 来宮
- 十月十六日 氏子総代会
- 十月十七日 神嘗祭当日祭
- 十月二十二日 責任役員会
- 十月二十五日 駐車場起工式
- 十一月三日 明治祭
- 十一月四日 延岡市総代会 七十名参拝
- 十一月六日 田野天建神社 宮司宮田義立氏 他十五名参拝
- 十一月八日 五神宮職員会 開催
- 十一月十五日 七五三祭
- 十一月十八日 責任役員会
- 十一月二十三日 新嘗祭
- 十一月二十四日 文部省教科調査官西野氏 参拝
- 十二月二十七日 煤払祭
- 十二月三十一日 大夜祭、除夜祭

駐車場建設

当神宮附近には、J R路線もなく、バス又は自家用車によるご参拝が大部分であります。

毎年初詣に際し必ず問題として駐車場があげられています。現在の駐車台数は(具駐車場バス30台、乗用車80台、神宮駐車場乗用車80台)しか駐車出来ず、附近の漁港や小学校々庭等を借用するのが現状であります。しかも、これでは補事出来ず主要国道二二〇号線まで車列が出来、一寸した問題となっております。

そこで、当神宮百年の大計に悔を残すことのないよう長年慎重に検討した結果、漸く建設することになりました。予定地は、境内六十二万平方キロメートルの一部の山林を開発し約三百台を目標として又、当神宮と致しまして、開発のみならず、自然保護又は、緑面も減少しないよう考慮にも努め、十一月より工事を始めました。

駐車場は、ご参拝者のために欠く事の出来ないもの

産業安全祈願祭

去る七月五日、宮崎労働基準協会日南支部主催により、当神宮御本殿にて、日南地区産業安全祈願祭が斎行された。

当日は、あいにくの曇り空ではありましたが、日南市各地の企業関係者、百余名が参集して、修故・祝詞奏上・玉串奉典を行い、昭和六十一年六月二十四日から労働災害死亡者ゼロで七百余日に及ぶ無死亡記録更新と産業の安全を祈願した。祭典終了後、各企業へ御神札・御神酒が授与された。

又、儀式殿にて総会が開かれ、当神宮称宜、主催者である同会支部長、日南労働基準監督署々長等が挨拶を述べその後、今後の課題研究などを議論し総会を終了した。

シヤンシヤン馬道中唄歌碑建立

奈須美静

宮崎県日南海岸沿の岩窟に鎮座されます鶉戸神宮は、戦前は官幣大社として全国民の尊崇する神社であって、大古、人皇第一代の神武天皇の御父君鶉鷓草葺不合尊を奉祀する神社で昔から縁結びの神として尊崇されている。

のと、宮崎県民謡協会会長の私が作曲した「シヤンシヤン馬道中唄」の二つがある。私の唄は当時宮崎市の田吉部落に住む「柏田やなぎ」と言う老婆が伝えた「シヤンシヤン馬」と称する古謡であった。ところがこの唄

は、念仏教のような暗いイメージの旋律であったが、歌詞がまことに良いものであったので一部これを改め「シヤンシヤン馬道中唄」として作曲し、昭和三十一年二月鶉戸神宮に奉納し、その後これをレコーディン

グして一般に発売されたものである。

そして近年多々の人々からは是非当地で全国大会を開催しようという声が起こり、昭和六十二年三月に第一回大会を華々しく開催、今年には三回目を迎える事となった。全国大会には日本全国津々浦々から参加があり、予選には老若男女四百名の参加で打ち切り、厳正な審査を重ねノド自慢を競っているのである。

この神社には、古くから新婚夫婦が初詣する風習があり花婿が花嫁を馬に乗せて、三日二夜の旅路を経て初参りをしして帰り親戚知友を招いて祝宴を張ったと言われる。

現在は担々たる国道となり、その様な風習は全く見られず観光事業の一つとして、行われているに過ぎない。

この風習を歌ったものが二つあり、

一つは、昭和二十四年頃元大連音楽学校の校長で、その以前宮崎高等女学校の教諭だった故園山民平氏の作詞・作曲の歌謡調の「シヤンシヤン馬の唄」と言う



除幕式

編集後記

社報鶉戸第二十七号をお届けします。

▽早春に駐車場完成を予定して居ります。建設工事の為、参拝者の皆様方に迷惑をお掛け致して居りますが、ご協力下さいませ。お願い申し上げます。

▽御本殿があります岩窟から見えます日向灘に昇る初日の出は、絶景を極める名所であります。是非一度ご参拝下さい。

▽本号発行に際し、奈須様・富澤様より玉稿を賜り厚くお礼申し上げます。

▽本年も、鶉戸の大神様のご加護のもと、幸多き年でありませう。御祈念申し上げます、新年のご参拝お待ち致して居ります。(生)

